

都市景観大賞「特別賞」受賞記念

杜の都・景観シンポジウム

～片平キャンパスから考える杜の都の景観～



「東北大学片平キャンパス地区」は、近代建築に愛着を感じる市民有志の熱心な活動を背景に、歴史的建造物などの保存・活用、新築建物におけるイメージ継承、開かれたキャンパスなど、大学内での景観づくりに価値ある成果を生んでいる点が評価され、平成29年度都市景観大賞（「都市景観の日」実行委員会主催、国土交通省後援）「特別賞」を受賞いたしました。

このことを記念しまして、片平キャンパスの優れた景観を感じ、これまでの取り組みやこれからについて知っていただき、景観について考える場として、片平キャンパス内でシンポジウムを開催いたします。

日時 平成29年10月28日(土)
13:00～16:30

申込み 【申込先】 仙台市 都市整備局 都市景観課
※申込み開始日は、平成29年10月13日(金)9:00より
【第1部】先着 30名 13:00～14:00(受付12:30から)
【第2部】先着100名 14:00～16:30(受付13:30から)

会場 東北大学片平キャンパス さくらホール



第1部 キャンパス見学ツアー

基調講演1 地域の資源を活かした景観づくり

舟引 敏明 氏 ◎ 宮城大学事業構想学群 教授 大館市歴史的風致維持向上協議会委員

基調講演2 片平キャンパスの110年とこれから

杉山 丞 氏 ◎ 東北大学特任教授 東北大学キャンパスデザイン室副室長

トークセッション 歴史的建物と緑が紡ぐ片平の過去・現在・未来

舟引 敏明 氏 ◎ 宮城大学事業構想学群 教授 大館市歴史的風致維持向上協議会委員

杉山 丞 氏 ◎ 東北大学特任教授 東北大学キャンパスデザイン室副室長

今野 均 氏 ◎ 片平地区連合町内会会長・花壇大手町町内会会長

櫻井 久美 氏 ◎ 元片平たてもの応援団・元片平キャンパス近代建築トラストファンド代表

コンサート フルートとギターのデュオ

池田緋沙子 氏 ◎ フルート

松山 古源 氏 ◎ ギター



主催及び写真提供：東北大学・仙台市

お問い合わせ

仙台市 都市整備局 都市景観課
参加ご希望の方は、TEL、FAX、E-mail 又は
都市景観課HPよりお申し込み下さい。

TEL 022-214-8288

FAX 022-214-8300

E-mail tos009120@city.sendai.jp

HP <http://www.city.sendai.jp/kekan/jigyosha/taisaku/kenchiku/toshikekan.html>

参加申込書

参加希望の方に ○を付けて下さい	第1部(先着30名)		第2部(先着100名)	
	※両方を選択していただくことも可です。			
参加者の お名前	(フリガナ)		会社名又は 学校名等	
電話・FAX				

※参加申込書にご記入いただいた情報につきましては、シンポジウム開催以外の目的では一切使用せず、厳重に管理いたします。

基調講演・トークセッション参加者プロフィール（順不同・敬称略）

都市景観大賞「特別賞」受賞記念 杜の都・景観シンポジウム
片平キャンパスから考える杜の都の景観



舟引 敏明 《ふなびき としあき》

宮城大学事業構想学群 教授 大館市歴史的風致維持向上協議会委員

1957年福岡県生まれ。1979年東京大学農学部農業生物学科卒業。2011年に国土交通省都市局公園緑地、景観課長、2014年に大学官房審議官（都市生活環境担当）。主に都市計画、公園緑地分野を担当し、景観緑三法、歴史まちづくり法の立法に携わる。2016年より現職。他に日本都市計画学会理事、宮城県都市計画審議会会長、宮城県景観審議会副会長、仙台市屋外広告物部会委員を務める。
著書に「都市緑地制度論者」、「ランドスケープ制度論者」など。



杉山 丞 《すぎやま すすむ》

東北大学特任教授 東北大学キャンパスデザイン室副室長

1959年静岡県生まれ。1984年東北大学大学院工学研究科都市・建築学専攻修了後、(株)岡田新一設計事務所に入社、東京大学附属病院や小田原市立図書館などの公共建築の設計に携わる。その後1997年4月から東北大学大学院工学研究科助教授、2006年4月より現職、2012年～2015年に総長特別補佐（キャンパス計画担当）兼務。片平を含む各キャンパスのマスタープラン作成とその実施監修に20年以上に渡って携わるとともに、学外においては宮城県こども病院や仙台市ガス局ショールーム、仙台市上杉分庁舎などのデザイン監修や、仙台市杜の都の環境をつくる審議会副会長、仙台市みどりの基本計画改訂専門部会部会長などを務める。



今野 均 《このの ひとし》

片平地区連合町内会会長・花壇大手町町内会会長

1942年仙台市生まれ。花壇大手町町内会会長を務め、平成25年4月には、「片平地区まちづくり会」を立ち上げ、町内会と連携してまちづくりに取り組む。学校関係者やNPOの諸団体との連携は、地域や世代を超えた交流としても高度に機能し、片平地区では、目標として、①安全・安心の確保、②コミュニティの活性化、③歴史・環境の保全・活用、④持続可能な体制の構築の4つの柱を掲げて活動している。
また、東日本大震災時には、防災対策本部長としての活動をはじめ、仙台市指定避難所の運営に携わる。



櫻井 久美 《さくらい くみ》

元片平たてもの応援団・元片平キャンパス近代建築トラストファンド代表

1961年福島県生まれ。1997年有志の仲間と市内に現存する古い建物を記録する「近代建築研究会」を発足。1998年には東北大学片平キャンパスの建物の保存活用を目指す「片平たてもの応援団」を結成する。その後2002年から、市民による片平キャンパスの保存費用の募金を目的とした「片平キャンパス近代建築トラストファンド」の代表として2008年まで活動を続けた。市民から集まった募金総額は453万円に及び、経費や物品寄付を除いた300万円余りは大学に寄贈された。
要介護の父を含めた5人家族の主婦。戸建不動産のオーナーとして外国人向けシェアハウスの運営経験もある。

演奏者プロフィール（順不同・敬称略）



池田 緋沙子 《いけだ ひさこ》 ◆ フルート

仙台市出身・在住。9歳からフルートを始める。宮城教育大学音楽教育専攻卒業。4年次在学中、同大学管弦楽団定期演奏会にて、ソリストを務める。

これまでに、フルートを山田みづほ氏、瀬尾和紀氏、関根雅裕氏、アンサンブル等を渡部勝彦氏に師事。パッハアカデミー主催P.L.グラーフ氏のマスタークラス、秋吉台ミュージックアカデミーマスタークラス、P.デュマイ氏のピッコロセミナーを受講。2016年ソロリサイタルを開催。現在はソロ、室内楽など様々な演奏活動を行うほか、宮城県文化振興財団主催音楽アウトリーチや日本音楽家ユニオン主催マイルコンサートなど学校や病院への訪問演奏なども積極的にしている。尚絅音楽教室、ヤマハ大人の音楽教室、サンリツ音楽教室、ヤマノミュージックサロン仙台フルート科講師。日本音楽家ユニオン会員。



松山 古源 《まつやま こげん》 ◆ ギター

仙台市出身・在住。ヴァイオリニストとピアニストの両親の元、幼い頃から音楽に精通し、15歳からギターを始め、工藤純、齋藤亮、吉田修各師に師事。

第12回全日本アマチュアギターコンクールに21歳で史上最年少優勝。

様々なジャンルで演奏活動を行うほか、スタジオミュージシャンとして楽曲やコマーシャルの録音にも参加している。
また、島村楽器にてギター講師も務める。